

東大入試で学ぶ日本史

2019年度も引き続き「土曜市民講座-東大入試で学ぶ日本史-」(通算第5期)を開講します。

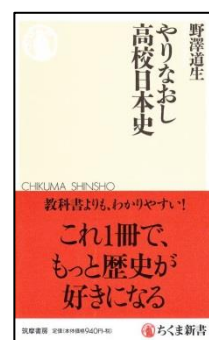


東大の日本史の入試問題には、

- 1 教科書に書かれていないものはできません。
- 2 示される資料に過不足はありません。
- 3 「歴史の本質をとらえなさい」という、メッセージが込められています。

解いていて楽しいです。くやしいけど、「さすがは東大！」です。

昨年度も、千葉県や兵庫県などの県外をはじめ各地からたくさんの御参加をいただきました。祖父・親・子の3世代で勉強されている御家族もいます。皆さん、一緒に東大の問題を解いてみませんか！



- 1 講師 野澤道生(本校教員)

著書『教科書一冊で解ける東大日本史』(光文社新書/2017年)

『やりなおし高校日本史』(ちくま新書/2018年)など

- 2 日時と講座内容 **午後1時**より約2時間

実施日	時代	タイトル (出題年度)
6月15日	古代 (平安時代)	第1講 男もすなる日記といふものを — 貴族男性はなぜ日記を書いたのか — (2019年度第1問)
7月13日	中世 (鎌倉時代)	第2講 自分の家の問題は、自分たちで解決してくれ！ — 鎌倉時代の朝幕関係 — (2019年度第2問)
10月5日	中世 (室町時代)	第3講 がんばれば、敵方の武士も味方になってくれるだろう — 南北朝の動乱は、なぜ長期化したのか — (2003年度第2問)
11月9日	近世 (江戸時代)	第4講 アイヌのおかげで豊かになった — 幕藩体制にとっての蝦夷地の意味 — (2004年度第3問)
2月11日 (祝日)	近代 (大正・昭和)	第5講 政治は国民道徳の最高水準たるべし — 大正から昭和初期の軍部と政党政治 — (2017年度第4問)

- 3 参加資格 歴史を学びたいと思う人に**年齢制限はありません**。どなたでも参加できます。

- 4 参加料 無料(資料等もこちらで用意します。)

<お問い合わせ先>

〒791-8016 愛媛県松山市久万ノ台 1485 番地の 4

愛媛県立松山西中等教育学校 「土曜市民講座」 係

TEL. 089-922-8931 FAX. 089-923-3703

※ 事前に資料(会場図を含む)を送付いたします。参加を御希望の方は必ず御連絡ください。